

南アフリカの白金鉱山ストの先にあるもの

南アフリカの鉱山労働者組合 (NUM) は9月1日、週明け6日からノータム・プラチナの鉱山でストライキに突入すると発表した。同国での労使交渉の混乱は恒例行事と化した感が強いが、現実の減産リスクとして浮上していることで、マーケットの関心も高まっている。

ノータム・プラチナは年率8%の賃上げ回答を行っているが、NUMサイドは15%の賃上げ要求を維持しており、交渉は決裂した形になっている。

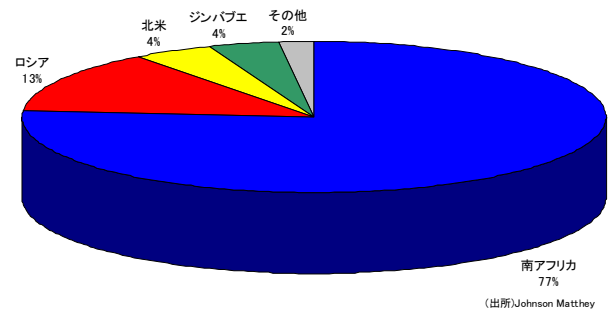
ノータム・プラチナの白金系貴金属 (PGM) 生産高は、今年6月末までの1年間で32万1,475オンスであり、仮に1週間にわたって全操業が停止したとしても、計算上の減産量は6,165オンスに留まり、国際白金需給に及ぼす直接的なインパクトは限定的である。ただ、大規模な鉱山ストライキが発生する可能性が高いという事実そのものが、白金供給環境の不安定さを市場参加者に再認識させるきっかけになっている。

8月にはインパラ・プラチナでもストライキ発生リスクが高まったが、同社は7.5~8.0%の賃上げでNUMと妥結しており、ノータム・プラチナの提示している8%の賃上げ率は決して低いものではない。

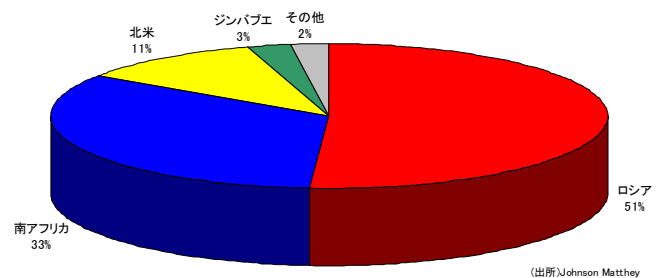
同国ではインフレ環境が続いているものの、7月の消費者物価指数は前年同月比3.7%上昇に留まっており、これは約4年ぶりの低水準である。ただ、安全上の問題や鉱山部門における労働力不足、更には公務員による一斉ストライキが継続中とあって、強気の労使交渉が行われている模様だ。

NUMは、他にもリオ・ティントとBHPビリトンのジョイントベンチャーやRBM、Exxaroなどの鉱山会社との賃上げ交渉中であり、インパラ・プラチナでのストライキが実現すると、南アフリカの鉱山セクターが一気に混乱状態に向かう可能性もある。その意味で、6日から実際にストライキが実行されるかは、鉱物資源セクター全体で大きな意味を持つことになるだろう。ノータム・プラチナの労使交渉決裂は、見かけ以上に重要な意味があると考えている。

<2009年白金生産シェア>



<2009年パラジウム生産シェア>



注意事項

※本レポートは投資判断の参考となる情報提供を目的としたものです。弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行うようお願い申し上げます。※本レポートは、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。※本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、筆者及び弊社は責任を負いません。※弊社の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変更することがありますので、予めご了承ください。

※商品先物取引は証拠金取引であり、相場の変動によって利益も損失も生ずる恐れのある取引です。取引本証拠金の額に比べて何十倍もの金額の取引を行うため、その利益や損失も預託している取引証拠金の額に比べると高いものとなることがあります。※商品先物取引は委託に際して取引証拠金等の預託が必要になります。最初に預託する取引本証拠金の額は商品によって異なりますが、最高額は、最低取引単位（1枚）当り最高165,000円です。但し、実際の取引金額は取引本証拠金の額の14倍から29倍という著しく大きな額になります。また取引証拠金等は、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので注意が必要です。但しその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。※商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最高額は、最低取引単位（1枚）当り11,130円です。※弊社の企業情報につきましては、弊社の本・支店及び日本商品先物取引協会の本・支部・ホームページで閲覧できます。※本取引についてのご相談窓口 大起産業（株）取引相談室[名古屋市]：0120-706030、日本商品先物取引協会相談センター [東京都]：03-3664-6243

【注】証拠金、手数料等の額は2010年1月12日現在のデータです。

当レポートについてのお問い合わせ先

【会社名】 大起産業株式会社 (Daiki Sangyo Co., Ltd.)
 【所在地】 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-2-13 (名古屋センタービル2階)
 【URL】 <http://www.daikiweb.co.jp>
 【電話】 TEL:052-201-6311 (代表) FAX:052-220-1593

【執筆担当】

大起産業株式会社 調査研究室 エキスパートスタッフ
 小菅 努 (こすげ・つとむ)
 E-Mail: kosuge_tsutomu@hotmail.com
 Blog: <http://ameblo.jp/kosuge-tsutomu>
 Twitter: http://twitter.com/kosuge_tsutomu

【個人のお客様・投資家の皆様へ】

当レポートに関するお問い合わせは、全てE-Mail (kosuge_tsutomu@hotmail.com) にて承っております。電話によるお問い合わせは、ご遠慮下さいますようお願い申し上げます。

本レポートは投資判断の参考となる情報提供を目的としたものです。弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行うようお願い申し上げます。注意事項の詳細については、最終項をご参照下さい。